

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長様

所在地 北九州市小倉南区津田4-4-6

団体名 有限会社ヤマウ興産

代表者 代表取締役 上田ムツミ

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)		やまうこうさん
団体名		有限会社ヤマウ興産
(ふりがな)		うえだ むつみ
代表者氏名		上田 ムツミ
所在地	市内事業所	北九州市小倉南区 津田4-4-6
	主たる事業所	
事業概要		交通安全施設・設計・施工・販売
企業・NPO法人等の別		企業
業種 (企業のみ)		建設業
従業員数 (企業のみ)		1 ~ 5人
ホームページの有無		無
ホームページURL		

連絡先

担当部署	取締役
担当者	西川 芳美
電話番号	090-5297-4735
メールアドレス	yamaukousan3055@yahoo.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）

企業名 有限会社ヤマウ興産

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市基本計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO ₂ 削減)		7 9 13	日々の節電、社内のLED化など組織全体で取り組み	ゴール	指標
				7.2		ゴール13	⑪
				9.4		ターゲット	具体的な取組
				13.3		13.3	10
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行ってい る。 3 R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会 の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		9 12 13	廃プラスチックの削減・リサイクルの徹底	ゴール	指標
				9.4		ゴール12	⑪
				12.3, 12.5		ターゲット	具体的な取組
				13.3		12.5	3
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用的する設備や事 務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライ チェーン管理)		10 12 13	市内事業者を優先して調達	ゴール	指標
				10.2		ゴール13	①
				12.2		ターゲット	具体的な取組
				13.3		13.3	31
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向 上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		8 9 12	製品の耐用年数の長期化	ゴール	指標
				8.2		ゴール12	⑩
				9.5		ターゲット	具体的な取組
				12.5		12.5	10
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる 商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)		7 9 13	商品販売時のキャッシュレス清算	ゴール	指標
				7.2		ゴール8	⑪
				9.4		ターゲット	具体的な取組
				13.3		8.10	16
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な 労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境 整備)		3 5 8	従業員(看護・介護休暇取得者)に対する短縮勤務、テレワーク制度を導入	ゴール	指標
				3.4		ゴール5	④
				5.5		ターゲット	具体的な取組
				8.8		5.5	6
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整 備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍でき る環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー 平等)		5 8 10	就業規則において定年制度を撤廃	ゴール	指標
				5.5		ゴール8	②
				8.5, 8.8		ターゲット	具体的な取組
				10.2		8.8	6
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あ らゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な 職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント 防止)		5 8	ハラスメントの問題に対して相談しやすい環境の取り組みをしている	ゴール	指標
				5.1, 5.4		ゴール5	⑪
				8.8		ターゲット	具体的な取組
						5.4	29
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良 好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでい る。	社会 (健康経営)		3 8	社内に置いて禁煙・分煙を実施	ゴール	指標
				3.4		ゴール3	⑩
				8.8		ターゲット	具体的な取組
						3.a	32
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、 社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社 内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		4 8 17	資格取得金を会社負担とし従業員の取り組み意欲を向上	ゴール	指標
				4.4		ゴール8	②
				8.2, 8.6		ターゲット	具体的な取組
				17.17		8.2	23
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人 情報の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整 備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名 簿への登録	16		ゴール	指標
				16.1, 16.3, 16.5		ゴール16	⑬
						ターゲット	具体的な取組
						16.1	29
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設 置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業 の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		11 12 13	気象災害(台風や豪雨など)による事業への被害を防止、 軽減するためハザードマップを確認して避難計画や事前防災対策を推進	ゴール	指標
				11.b		ゴール11	⑬
				12.6		ターゲット	具体的な取組
				13.1		11.5	25

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）

企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

S D G s 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7年 7月 14日

団体名 有限会社ヤマウ興産

私たちは、S D G s の内容を理解し、S D G s の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ S D G s 達成に向けた取組方針等

弊社は2030年のSDG s の達成年に向け「老若男女全ての方が安心して安全に暮らせるような社会の実現」を目指しており、その中で弊社がどのような貢献をすることができるか社内で検討し、社員一丸となってSDG s の取り組みを推進していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を 目指す分野 に「○」		S D G s 達成に向けた 重点的な取組	指標（K P I）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で 設定してください。		最も関連性のある 「北九州市基本計画」との関係	
					最も関連性のある重 点戦略との関係	
経済	○	地元業者からの原材料等調達	指標 (KPI)	地元業者からの原材料 等の調達	稼げる まち	○
社会			目標値		彩りあ るまち	
環境			その他	2024年300万円 ↓ 2026年500万円		具体的な取組
			(その他の場合) (2026) 年		安らぐ まち	12 生産性向上・高付加価値化の推進
経済		ながら見守り活動の取り組み	指標 (KPI)	危険箇所の確認	稼げる まち	指標
社会			目標値		彩りあ るまち	
環境	○		その他	常に		具体的な取組
			(その他の場合) 通年		安らぐ まち	29 誰もが安心して暮らせる環境づくり
経済		北九州市入札参加資格有資格者名簿への 登録	指標 (KPI)	暴力団排除条例の遵 守	稼げる まち	指標
社会	○		目標値		彩りあ るまち	
環境	○		2025年	登録の更新		具体的な取組
			(その他の場合) ()年		安らぐ まち	26 犯罪のないまちづくりの推進

記載について

- 「S D G s 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団体名：有限会社ヤマウ興産

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何が出来るか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例: 温室効果ガス削減・働き方改革など)
自治体・市民など	安全安心なまちづくり	現場作業時の目配り	見守り、声かけ	子どもの安全確保 高齢者の安全確保

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例: 温室効果ガス削減・働き方改革など)
地域の子供や高齢者の安瀬確保	ノウハウ・情報量	自治体・教育機関・市民など	社内教育を徹底し緊急時のマニュアルを文書化する	子どもの安全確保 高齢者の安全確保

記載について

・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。